



長万部の

教育 コーナー



星に願いを

さかえ保育所

こんな制度を ご存じですか？

◆就学援助制度とは…

お子さまが、小・中学校に通学するうえで、経済的な理由によりお困りの方に対し、学校給食費・学用品費・修学旅行費などが支給されます。

◆特別支援教育就学奨励費とは…

国の補助に基づき小・中学校の特別支援学級に在籍するお子さまがいる家庭に、奨励費の支給を実施するもので、学校給食費・学用品費・修学旅行費などが支給されます。学用品費の支給には領収書またはレシートの提出が必要となりますので保管しておいてください。

(新1年生の準備用学用品も対象となります。)

【お問い合わせ先】

教育委員会事務局学校教育係
(☎2-2748)



ここ長万部で今も続く「ロウソクもらい」の風習。子どもたちにとっても、七夕と言えば近所をまわってお菓子を貰うのが楽しみの一つなようです。

毎年、保育所でも「七夕のお集まり」をして、子どもたちが作った飾りや短冊で笹をきれいに飾りつけています。笹に飾るのはちよつぷり難しいけれど、子どもたちは少しでもお空に近いところへ…と、背伸びをしながら楽しそ

うに飾りつけていました。パネルシアターを通して、七夕のお話や由来を真剣に見つめ、耳を傾けていた子どもたち。短冊には、「○○がしたい!」、「○○になりたい!」等、子どもたちのやりたいことややりたいもの、欲しいものなど、たくさん願いの事が詰まっていました。みんなの願いが、お星様に届くと良いですね。私たち保育士も「みんながニコニコ笑顔で毎日元気に過ごせますように!」と、

お星様にお願いをしました。例年とはちよつぷり違う今年の夏ですが、スイカ割りや水遊び、お楽しみ会(縁日ごっこ)など、子どもたちは、短い夏を存分に楽しんでいる様子です。



写真で見る 学校の様子

長万部高等学校

長万部中学校



バレーボール部の練習



6月 体育館での音楽科授業



卓球部の練習



7月25日 吹奏楽部お披露目会



手洗い学習



7月31日 夏季休業前集会



心の距離

長万部小学校長
西尾 聡

昨年の話になりますが、町内にお住まいの方から学校に一本の電話をいただきました。「道を歩いていた時、高学年くらいの男の子が、挨拶をしてくれてとても嬉しかった。一人暮らしで寂しかったから感激したので、学校に電話しました。」との内容でした。

このことは、全校集会でも子どもたちに伝えましたが、大変嬉しい内容のお電話でした。この児童の行動の素晴らしさに心から感心しました。また、地域の方々に温かく子どもたちを見守っていただいていることも改めて実感しました。

何より素晴らしいことは、挨拶してくれた児童は、この方が感動してくれるだろう。学校に電話をしてくれるだろう。などということは全く想像していなかったと思われることです。

きつとこの児童にとって、この行動は、特別なことではなく、誰かに褒められるために行動したわけでもないでしょう。

それ故に、その純真さが人の心に真つ直ぐに届いたのだと思います。大切なことをどんな場面で

も自然に実践できることはとても素晴らしいことであると同時に簡単なことではありません。普段から心がけていないとできないことだからです。この児童を代表するように、長万部町の子どもたちは、皆それぞれの良さがあって、地域にとって大切なかけがえのない存在であります。

今年度から、小学校では、新学習指導要領がスタートしています。その前文においては、「一人一人の児童が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる」と述べられています。

今は、新型コロナウイルス感染症予防の対策として、ソーシャルディスタンス(社会的距離)が求められています。逆にこうした困難な状況だからこそ、この児童のような、人と人との心の距離を近づける言動や行動が『他者への思いやり』が今まさに大切なのではないのでしょうか。